

Written by William Shakespeare



第2回

朗読と生演奏による大人の朗読会

構成・演出/大岡淳

SPAC-静岡県舞台芸術センター

『ロミオとジュリエット』

Romeo and Juliet 作:シェイクスピア [訳 福田恆存]

平成27年11月28日(土)

開演 午後3時30分 (開場 午後3時10分)
※上演時間は50分程度になります。

図書館 視聴覚ホール (定員100人)
※定員になり次第、入場を制限させていただきます。

- 出演 -

石井萌水、永井健二、渡会美帆(演奏)

あらすじ・演出家 紹介

14世紀イタリアの都市ヴェローナ。モンタギュー家とキャピュレット家が、血で血を洗う抗争を繰り返していた。モンタギュー家のひとり息子ロミオは、気晴らしに友人達と忍び込んだキャピュレット家の舞踏会で、キャピュレット家のひとり娘ジュリエットに出会い、ふたりは恋におちる。ふたりは神父ロレンスの下で、ひそかに結婚する。ロレンスはふたりの結婚が両家の争いに終止符を打つきっかけになる事を期待した。

しかしその直後、ロミオは街頭で、モンタギュー・キャピュレット両家の若者たちの争いに巻き込まれ、ジュリエットの従兄を殺してしまう。これによりふたりは引き裂かれ、ジュリエットは別の男性と結婚するように命じられてしまう。ジュリエットに助けを求められた神父ロレンスは、ふたりを添い遂げさせるべく、一計を案ずる。ジュリエットは仮死状態に陥る毒を飲み、死んでしまったものと周囲をあざむきロミオを待つが、この計画を知らせる手紙はロミオに届かなかった。計略の存在を知らぬまま、ジュリエット死去の知らせを聞いたロミオは…。

■大岡 淳

演出家・劇作家・批評家。批判的エンタテインメントの創造を目指し、静岡県内外で演劇・人形劇・オペラ・ミュージカル・コンサート等を幅広く手がける。演出近作として、SPACにて『王国、空を飛ぶ!』(2015年10月-11月)を上演。編著に『21世紀のマダム・エドワルダ』(光文社)。現在、SPAC 文芸部スタッフ、ふじのくに芸術祭企画委員、静岡文化芸術大学非常勤講師を務める。

SPAC — 静岡県舞台芸術センター 紹介

静岡県舞台芸術センター (Shizuoka Performing Arts Center : SPAC=スパック) は、専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、舞台技術・制作スタッフが活動を行う日本で初めての公立文化事業集団です。グランシップ内にある静岡芸術劇場と日本平中腹にある舞台芸術公園を拠点として、舞台芸術作品の創造と上演とともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成を事業目的として活動しています。2007年より宮城聰が芸術総監督に就任し、多彩なラインナップからなる舞台芸術作品の創造と上演とともに「ふじのくにませかい演劇祭」の開催、中高生鑑賞事業や人材育成事業、海外の演劇祭での公演、地域へのアウトリーチ活動などに取り組んでいます。



当日のご案内

- ・入場無料です。申込みの必要はありません。
- ・小さなお子さま連れの方は、2階親子室(10人程度)をご利用ください。
- ・定員になり次第、入場を制限させていただきます。

吉田町立図書館

<http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/>



〒421-0303 吉田町片岡404 TEL 0548-33-3434